

平成28年度「学校評価」にかかるアンケート結果

兵庫県立西宮今津高等学校

1 学校運営の目標・方針

- 「自律」「協同」「創造」の精神を培い、将来に挑戦し、社会に貢献できること豊かで自立した人材を育成する。
- 学ぶ楽しさと学び続ける意欲・能力を育成する。
- 基礎・基本を確実に定着させ、「生きる力」を育む。
- 生命を尊重する心、他を思いやる心など、人間として調和のとれた人格形成を目指す。

4 学校評価の実施方法についての学校関係者評価

- a. 学校評価の実施については、適正にPDCAサイクルがまわされている。高校では年度当初に「各部・年次重点目標と実践項目」を策定している。そして、平成28年7月4日に第1回学校評議員会が開催され、高校から「現状報告と課題」について説明があり、1年間の課題等を明らかにしている。またその後、課題研究発表会や総合学科発表会他について評議員に案内され、常に公開する姿勢が伺える。平成29年2月4日には第2回学校評議員会を開催し、1年間の取り組みについて点検を行い、次年度の改善につなげている。
- b. 生徒と保護者と教員の評価の違いから、問題点、改善点がよくわかる。
- c. 保護者の回答数が半数以下なのが残念に思います。明らかに学校への関心が足りないと思います。これを通して更に保護者への関心が高くなるように、学校側がどのような取り組み方をしているかを把握できる機会なので、もっと徹底して回答を促すべきだと思います。
- d. アンケートの結果から問題点を導き出し、その解決策を私達、評議員と共に一緒に考えていくという事は、有意義なことだと思います。色々ご苦労もあると察しますが、ぜひ継続して下さい。

【生徒・保護者・教員】

- A: 5.0~4.2
- B: 4.1~3.3
- C: 3.2~2.4
- D: 2.3~0

【総合評価】

- A: 5.0~4.0
- B: 3.9~3.5
- C: 3.4~3.0
- D: 2.9~0

2 本年度の重点目標

- 生徒、教職員が一致協力して、校訓「自立」「協同」「創造」の具現化を図り、活力ある校風作りを目指す。
- 「産業社会と人間」や進路ガイダンスを通じて、望ましい勤労観、職業観を育成するとともに、主体的に進路決定する能力を育てる。
- 保護者や地域社会との連携を図り、開かれた学校をつくる。
- 命と人権を大切に、共に生きる心を育てる教育を推進し、生徒が自らの在り方や生き方を考え、積極的に行動できるようにする。
- 全教職員が資質向上に努め、協力して取り組む体制を作る。

5 総合的な学校関係者評価

- 学校評価について適切に運用される仕組みがあり、実施されている。評価内容も22項目と、点検するのに十分な項目が用意され、丁寧な評価および改善策が提示されている。評価点が高かったものは気を緩めることなく継続して取り組んでいただき、低かったものは重点的・精力的に取り組んでいただきたいと考えている。そして、これらのプロセスを通して県立西宮今津高等学校がより発展することを期待している。
- 生徒は礼儀正しく、挨拶ができ、指導が行き届いている。学力向上にさらに力を入れてほしい。総合学科の特長をさらに伸ばし、進路に対して役立ててほしい。
- 忙しい中でこれだけの内容を掲げ、改善策を設けている事には大変ありがたく、頭が下がる思いです。やはり残念なのは、保護者の協力がごく一部に限られてしまっている事。もっと保護者に参加してもらい、生徒同様一層評価を高めていけたら良いと思います。「保護者の参加」一番難しい課題かもしれませんね…。
- 地域に住む住民のひとりとして今津高校の生徒達は、礼儀正しく又、挨拶も出来て、清々しい気分させてくれます。又、総合学習に於ける「プレゼンテーション能力」の高さについても、私は大きな評価をしています。社会人になって、一番の自分の強みになると確信しています。大学合格率など、目先の事にどうしても流されがちになりますが、どうか、今高生の子の良さにフォーカスし、伸ばしてあげてください。
- 総合評価のAが2つあり、そのうちの1つが「学校に来るのが楽しい」なので、先生・友人など周りの人という関係ができてきているのだと思います。
- 生徒たちは明るく、楽しい学校生活を送っているようだが、個々の学習に関してはもう少し主体的に必要なのだろうか。行事等にも積極的に取り組み、人権意識も高いようにアンケートからは見受けられる。地域としては、人材育成のためにも、見守っていきたいと思う。

3 学校自己評価結果 (A 優れている B 良い C おおむね良好 D 要改善)

観点	No.	質問項目	生徒評価 697名		保護者評価 269名		教員評価 57名	総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
			3.9	B	3.7	B					
学校生活	1	本校の校訓を知っている。	3.9	B	3.7	B	B	<総務>生徒・保護者とも昨年よりポイントがやや減少した。しかし概ね周知・理解されているといえる。	<総務>始業式や終業式、年次集会・年次通信・HR等で校訓に触れる機会を増やす。様々な機会を通して、生徒が学校への愛着や誇りを持てるようにする。	○生徒アンケートの評価が前年度より0.3ポイント下がっていることが気がかりだが、改善策にしたがって、教職員・生徒が校訓に接する機会を高めることを期待する。 ○各種行事などを通じて、今後とも保護者や地域との連携を深め、生徒の活動を見てもらい、共感を広めていく。 ○賛同いたします。 ○繰り返し繰り返し、その機会を増やす事は、周知・徹底につながると思います。人対人の場合でも、接触機会が増えていく程、心の距離感が近くなるのと一緒に、地道に伝えていく事が大切だと思います。 ○校訓また校訓の説明はできる方が良いと思います。生徒や保護者の目に触れる機会を増やして欲しいです。 ○結構です。 ○改善策について評価します。校訓の成り立ち、意義について生徒たちに説明して下さい。	
	2	学校に来るのが楽しい。	3.8	B	4.2	A	A	<1年次>昨年より評価が高くなっている。 <2年次>行事のたびにつながりが深まりあうよう計画し、行事の楽しさや教育効果について年次通信で保護者に伝えている。 <3年次>昨年度より、評価が上がっていることは良い。	<1年次>今後も安心・安全な学校となるよう、生徒の動きを見守っていく。 <2年次>苦しいことにも耐えられる忍耐力の育成を図る。 <3年次>生徒会活動や部活動において生徒主体の活動を増やしていく。	○生徒も保護者も「学校に来るのが楽しい」とする評価ポイントが高まっており、教職員の日頃の取り組みが数値として表れている。全教職員は改善策にしたがい、日々積極的に取り組んでいただきたい。 ○保護者の評価もよく共感できていると思う。 ○賛同いたします。 ○「学校に来るのが楽しい」…一番大切な、重要な部分だと思います。ここが高評価というのが一番ですね。素晴らしいですね。今後は、生徒評価が「A」になる様、その為にはどうすれば良いかという点に焦点合わせをしてほしいと思います。 ○学校行事や部活動などで生徒が自分で考え、行動できれば、学校もおもしろくなるのではないのでしょうか。 ○とても高評価であり、学校の風土がとてもよいことが感じられる。 ○結構です。 ○評価します。生徒が自ら考え、行動することを今後とも続けて下さい。	

観点	No.	質問項目	生徒評価 697名		保護者評価 269名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
学校生活	3	学校での出来事を家庭でよく話をする。	3.5	B	3.8	B			B	<p><1年次>年次通信の発行や、電話連絡を行ったとき等に学校での様子を伝えるなどして、家庭で話をするきっかけを作っている。</p> <p><2年次>さまざまな発表場面で保護者に声かけをしている。</p> <p><3年次>家庭での会話が少なくなってきたり心配である。</p>	<p><1年次>今後も継続して行っていく。</p> <p><3年次>学校について共通の話題作りができるよう努力が必要である。</p>	<p>○教員のみなさんはいろいろ考えていただいていると思うが、家庭でよく話をしない生徒が、どのような事項(内容)について家庭で話ができるかを考え、その仕掛けづくりについてより一層工夫を凝らしていただきたい。</p> <p>○学校の情報発行回数を増やすよう進めていく。</p> <p>○賛同いたしますが、より徹底していただきたいです。</p> <p>○3年生になると進学や将来のことに不安を感じ、家庭での会話が少なくなるというのは、よく理解できます。その意味でも、「共通の話題作り」という考え方には賛成です。</p> <p>○年次通信やPTAの広報誌など保護者に渡さないことをよく聞くので、HPをもっと利用されたらどうですか？スマホで情報が入れば、保護者からも声がかかりやすいと思います。</p> <p>○思春期まっただ中で、学校でのできごとを家庭でよく話をするケースの方がめずらしいと思うので、その中でB評価とは、すごく貴校でのほたらきかけが大きいと考える。</p> <p>○結構です。</p> <p>○評価します。大人との関わり大切さ、コミュニケーションの大切さを今後ともご指導下さい。</p>
	4	年次通信、PTA広報誌など学校からの配布物を保護者に渡している。	3.5	B	3.7	B	4.0	B	B	<p><2年次>年次通信の発行日を固定化して保護者にわかりやすくしている。</p> <p><3年次>学校からの配布物が保護者に届かないことは残念なことである。</p>	<p><1年次>年次通信の内容・発行時期等を常に検討する。</p> <p><3年次>学校のHP等から閲覧できるようにする必要がある。</p>	<p>○せっかく作成された配布物が保護者の目に届きにくいという現状は残念である。このことについて、3年次の改善策にあるように、内容が示せるものはその内容を、示しにくい内容であれば配布をしたことを、HPの「ブログ更新情報」または「年度トピックス」を利用し伝えてはどうだろうか。</p> <p>○ホームページの活用が必要。</p> <p>○全生徒に配布するものなどは、学校側から「手紙配布しました」などのメール配信があると尚確実性が増すかと思えます。</p> <p>○自分の子ども達を例にとってみても配布物を100%渡してくれていたかと思うと、そうでないと思います。その点で、学校のHPから閲覧・確認出来るのは良い事だと思います。</p> <p>○年次通信やプリントの配布を、月初め・月末など発行時期を定期的にするとうわかりやすいと思います。HPでのお知らせもいかがですか。</p> <p>○現代社会では、今ど家庭においてもネット環境は整っていると考えられ、改善策のHPから閲覧はとてもいいことだと思う。又、発行日を固定することで、保護者からの子供への配布物提出への声かけにもなるのでいいことだと思う。</p> <p>○結構です。</p> <p>○評価します。HPでの周知について、今後とも継続して下さい。</p>
教科指導	5	学校はわかりやすい授業を行っており、基礎学力が定着してきた。	3.3	B	3.4	B	3.9	B	B	<p><教務>公開授業を行うなど授業改善に取り組む、アクティブラーニングなどの研修会を行い、よりわかりやすい授業に取り組んでいる。</p>	<p><教務>研修会を通してより具体性をもった効果的な授業展開を検討し、研究する取り組みが必要である。また、毎授業の学力定着の点検も必要である。</p> <p>授業改善に向けて専門家による職員研修を行い、その成果を互いに検証していく。</p>	<p>○教えるレベルを下げることなくわかりやすい授業を行い学力をつけることは、教員にとって最も重要なことの一つであるため、公開授業や授業検討会を今後も複数回・定期的実施していただきたい。</p> <p>○取り組みに期待している。</p> <p>○賛同いたします。</p> <p>○「生徒」「保護者」「教員」共、評価が一致しており、「基礎学力が定着してきた」というのは着実に根付いているのではないかと。</p> <p>○とてもよいと思う。</p> <p>○結構です。</p> <p>○評価します。日々の業務多忙の中での先生方のご努力を評価します。</p>

観点	No.	質問項目	生徒評価 697名		保護者評価 269名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
教科指導	6	家庭学習の時間を2時間以上確保できている。	3.0	C	3.0	C	3.8	B	C	<p><教務>家庭学習の課題などを増やして、しっかりと保護者と協力しながら生活習慣を身につけさせる必要がある。自分の目標を明確化させ、プランを目に見える形に変えるようにする。</p> <p><1年次>家庭での学習時間確保がまだまだ不十分である。</p> <p><2年次>火・水曜日の小テスト、教科の課題を出している。</p> <p><3年次>塾中心になり講習より優先されている。</p>	<p><教務>家庭学習の課題などを増やして、しっかりと保護者と協力しながら生活習慣を身につけさせる必要がある。自分の目標を明確化させ、プランを目に見える形に変えるようにする。</p> <p><1年次>漢字小テスト、英単語小テスト、数学週末課題等の取り組みを、さらに発展させていきたい。</p> <p><3年次>年次の初めに年間の予定を保護者に知らせることが必要。</p>	<p>○「家庭学習時間が2時間以上である」の生徒アンケート評価が、生徒アンケート全項目中、最低であることが気にかかる。評価項目は22項目あり、いずれも重要な内容であるが、特に低いこの項目については教務・教科・学年が一体となって改善策にしたがい取り組んでいただきたい。また、集団(学年)として「2時間以上自宅学習を行うのが普通」と考えるように集団を導くようにしていただきたい。</p> <p>○指導を進めてほしい。</p> <p>○賛同いたします。特に家庭学習の課題を増やす事に賛成です。</p> <p>○「学習意欲は高く持っている」が「家庭学習が確保できていない」。ゴールから今を考えてもらった方がいいのではないかと。将来、どんな仕事につきたいか、どんな人生をおくれたら幸せか、という少し先のゴールから今を見る。その為には今、何をしたらいいのか。</p> <p>○自分の進路がみえてくると学習意欲もかわるのではないのでしょうか。</p> <p>○学習意欲はあるが家庭学習の時間が確保できないのは、具体的な学習方法の提案が必要となる。改善策にあげられている1年次の取組みを継続できれば、学習時間の確保につながるのではないかとと思われる。また時間だけでなく、短時間であっても内容が充実していれば問題はないのではないのでしょうか。</p> <p>○結構です。2時間以上の学習確保が中々難しいようです。</p> <p>○評価します。生徒自身が学ぶことの大切さ、意義を見つけることが重要だと考えます。</p> <p>○昨年もCの評価だが、課題を増やしても解決できないのではないかと。学習意欲の向上も含め、生徒の主体的な改善が望まれる。</p>
	7	学習意欲は高く持っている。	3.3	B	3.4	B						
	8	講習・補習・個別指導などを積極的に受けている。	3.0	C	3.4	B	4.2	A	B	<p><教務>講習・補習・個別指導などを長期休業日などに行っている。</p> <p><1年次>長期休業中の講習、定期考査前の補習等を実施している。</p> <p><2年次>HR・進路集会の度に呼びかけている。</p> <p><3年次>保護者の評価が上がったことは良いと思う。</p>	<p><教務>講習・補習・個別指導などを行っていることを広報に努め、保護者を巻き込んでより参加を促す。</p> <p><1年次>講習・補習の内容をさらに検討し、生徒の希望に合い、より受講しやすい講座にする。また、平常時の講習・補習等を、企画・実施していきたい。</p> <p><2年次>互いに励まし合う学習集団をつくる。</p> <p>部活との両立を考える必要がある。</p>	<p>○改善策には、この評価項目について適切な方針を示していると考えている。教員が多忙であることは十分理解しているが、部活動との両立を前提に、受講しやすい設定を継続して検討し、実施していただきたい。</p> <p>○講習・補習等を有効に利用させたい。</p> <p>○おおむね賛同いたします。夏休み前に三者面談があれば、保護者にアピール出来るのでは?自分の子供には何が必要でどういう補習が合うかなどアドバイスいただけると有り難いです。</p> <p>○「生徒」「保護者」「教員」の三者三様、評価が違うのが、逆に興味深い。特に生徒達と教員の認識の乖離部分の溝を埋めていくことが、解決策を見つける早道であろう。先生達は、講習・補習・個別指導を十分行っていると考えているが、生徒達はそう思っていない。なぜなんだろう?そこに解決策がある。</p> <p>○講習・補習・個別指導など、保護者にもわかりやすくしたらどうでしょうか。長期の休み中など、部活のあとに時間を作って、みんなで学習したら取り組みやすいのでは。</p> <p>○生徒評価と教員評価の違いがとても気になる。教務として講習・補習等を企画・検討・実施を改善策としてあげておられるが、生徒が積極的に受けたいと思える内容にならないと、一方通行となり、とてももったいない。大学受験や専門学校で有利となる資格(TOEIC、英検、理検、地理検、歴検、数検等○)を取得できる支援などがあれば、積極的に受講するきっかけになるのではないかと思います。</p> <p>○結構です。保護者が感謝されているが、問題は生徒の意欲でしょう。</p> <p>○評価します。生徒自身が学ぶことの大切さ、意義を見つけることが重要だと考えます。</p> <p>○昨年より評価が上がっており、改善策の効果があつたと思われる。</p>
9	部活動と家庭学習の両立ができている。	3.3	B	3.5	B	3.7	B	B	<p><生指>昨年より生徒評価が向上。生徒自身が意識して改善された。</p> <p><1年次>成績優良者の多くが部活動に参加している。</p> <p><2年次>日常講習も始め部活動の生徒にはプリント配布方式で自宅で取り組む指導をしている。</p>	<p><生指>引き続き、下校時刻の遵守など呼びかけ、両立をはかりたい。</p> <p><2年次>隙間時間の活用法を実践させる。</p>	<p>○生徒・保護者・教職員の全アンケートで、昨年度と比べ評価が向上している。改善策にしたがい、今後も継続してより評価点が向上するように努めていただきたい。</p> <p>○少しずつできている。</p> <p>○賛同いたします。</p> <p>○3者、評価が一致しているのは評価出来る。全ての人間に、24時間が与えられている。社会人になっても時間の使い方が上手な人は、目標達成率も高い。30分時間があるならいかに集中出来るか、ぜひ、将来的なことも含めて身につけて欲しい。</p> <p>○隙間時間を有効に使ってください。</p> <p>○下校時刻の問題だけでなく、自宅での時間の使い方が大切である。前回にも提案のあった、長期休み機関にはクラブの途中で勉強の時間を設けるのもひとつの案だと考える。</p> <p>○結構です。生徒及び保護者の努力が伺えます。</p> <p>○評価します。生徒自らが時間管理をすることが大切。</p>	

観点	No.	質問項目	生徒評価 697名		保護者評価 269名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
進路指導	10	多様な選択科目の中から自分の進路・適性に合ったものが選択できている。	3.8	B	4.1	B	4.2	A	A	<教務>選択の幅は多く、三者面談などを通じて、丁寧な指導ができている。	<教務>生徒、保護者のニーズを把握し、よりよい選択科目を設定し、教育課程を充実するように検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ○教務・教科・学年が一体となって適切に設定し、生徒が選択できている。今後も改善策にしたがい取り組んでいただきたい。 ○満足です。 ○賛同いたします。 ○ビジネスに置き換えると、「顧客ニーズを把握し、満足いく商品・サービスを提供できている」という読みかえが出来る。素晴らしいと思います。 ○生徒の評価が高いので、選択科目が充実しているのだと思います。 ○貴校が進めておられる総合学科の特徴である、多様な選択科目から個人のニーズを把握した中で科目設定という指導が上手に起動している結果の評価と考える。このまま継続してほしい。 ○結構です。保護者もよく理解されているようです。 ○評価します。学校の良さを今後とも生かして下さい。
	11	進路に関する適切な情報が提供されている。	3.7	B	3.7	B	4.0	B	B	<進路>情報を多様な生徒の個々の現状に即して提供することが課題である。	<進路>生徒の実力・進路に応じた情報提供と情報の解説を行う機会を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> ○進路および学年が連携し、適切に進路の情報を伝え、保護者にも伝わっていることがわかる。今後も改善策にしたがい取り組んでいただきたい。 ○満足です。 ○賛同いたします。 ○総合学科という選択の幅が多い生徒達により良い、適切な情報を提供するのは、限度がある。生徒・保護者の方々も自覚と責任を持って、情報を受信して欲しい。 ○改善策に「情報の解説を行う機会を増やす」とあるが、どのように機会を増やすのか、具体的な案が必要である。 ○結構です。 ○評価します。今後とも情報提供をお願いします。
	12	模擬試験等を継続的に受け、事後の学習に生かしている。	3.2	C	3.3	B	3.9	B	B	<進路>模試の振り返りを次の模試につなげる取り組みが必要である。 <1年次>事後指導を行っている。 <2年次>振り返りを必ず実施し、結果の活用法を伝えている。 <3年次>さらに活用できるような取り組みが必要。	<進路>振り返りから次の模試の目標を設定して、取り組む課題を生徒が把握する。 <1年次>事前指導・事後指導を充実させる。 <2年次>受験に向けた切迫感・当事者意識を持たせる。 <3年次>模試返却後に、必要があれば個人的に面接を行う。又は活用に方法を全体に下す必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ○模試の受験とその活用は、発展した学力の伸長に有効である。改善策にしたがい、生徒が自分の学習上の課題について理解し取り組むよう、面談や指導等を積極的に行っていただきたい。 ○進路目標に対しての意識を高め、家庭学習に結果を活かす。 ○賛同いたします。 ○生徒達と教員の評価の差、「0.7」に注目したい。模擬試験を受ける意味合いをわかりやすく説明したらどうか。試験は、今、現在の不足している部分を確認する為のもので、そこを改善出来れば、より輝いたステージにステップアップ出来る。やる気が出る様な導きをして欲しい。 ○模擬試験は大切だと思います。 ○模擬試験を事後の学習になぜ生かせてないのか、理由を知りたい。進路の方があげておられる事後指導が大切だと考える。 ○結構です。保護者及び先生方の希望にいかにかに生徒が応えてくれるかが問題だと思います。 ○評価します。生徒が自分自身の課題と認識することが大切。
	13	進路校外学習などを通して、職業観・勤労観が身に付いた。	3.7	B	3.5	B	4.3	A	B	(推進)今年度は1年次進路校外学習を実施せず。ただし、職業人ガイダンスの充実、夏季課題として大学研究を実施し、また2学期の校外学習の中で大学訪問のコースを設け、職業観・勤労観に対する意識づけができた。	(推進)スケジュール、経費面での負担が大きく、今年度は実施を見送った。来年度以降、1年次での進路校外学習のあり方等を検討していく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ○進路校外学習等は時間とお金がかかるため課題は多いが、生徒の意識を変えさせる機会としてできる方法がないか、改善策にあるようさらに検討していただきたい。 ○検討をよろしくお願いします。 ○進路校外学習とはどういうものでしたでしょうか?もし大学見学のことであれば、夏休みの課題として、何校か学校側から提示して生徒のみで行かせる。もしくは一部の経費を保護者に負担してもらうなど考慮してもよいかと思えます。個人的にはこの学習は生徒にとって大事なことだと思います。一校でも多く見てもらいたいです。 ○県立高校という「公立校」の場合、経費面の負担が、大きさが、実施の障害になるのはよく理解出来る。「生徒」「保護者」の責任の元という部分も必要と思う。 ○様々な場所でインターンシップを行っているので、積極的に参加することで、早期に職業観が確立され、具体的な目標につながるのではないかと考える。 ○結構です。 ○評価します。費用面の課題はありますが、将来職業を考えるキッカケとなればと思います。

観点	No.	質問項目	生徒評価 697名		保護者評価 269名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
進路指導	14	「産業社会と人間」「総合学習」「課題研究」など生き方について考える機会が多い。	3.8	B	3.7	B	4.2	A	B	<p><推進>総合三科目のねらいや本質を教師がさらに理解を深め、共通認識を持って授業の指導に当たることが大切である。</p> <p><推進>「産業社会と人間」では職業観・勤労観を高める授業計画が展開されているが、「総合学習」や「課題研究」においてもキャリア教育に関連付けて授業計画を考えていく必要がある。</p>	<p>○「産業社会と人間」「総合学習」「課題研究」については、教員がその本質を理解できているかが重要である。結果として授業内容は例年行っているものになってしまうことが多いが、事前の担当者打合せで十分議論いただき、心のこもった授業展開となるよう、改善策にしたがって取り組んでいただきたい。</p> <p>○満足している。</p> <p>○賛同いたします。</p> <p>○「生徒」「保護者」とも高評価で、教員の今までやってこられた事が、十分理解されているのがうかがえる。自信を持って推し進めて欲しい。</p> <p>○結構です。保護者も評価されています。</p> <p>○評価します。</p>	
	15	「総合学習」や「課題研究」を通して、課題設定や課題解決の能力が伸長した。	3.6	B	3.5	B	3.9	B	B	<p><推進>生徒、保護者からの評価は決して高くはないが、課題解決型の学習にしっかりと取り組ませ、着実に力をつけていると考える。</p> <p><推進>これらの能力は数値や目に見えて現れてくるものではなく、成果が問われるところだが、高校時期での貴重な体験、経験であることは間違いなく、教師が指導力のさらなる向上に努めていく必要がある。</p>	<p>○高校が発行している資料を見ると、課題解決に取り組む場面をきちんと与え、生徒はそれに取り組んでいると考えている。今後も改善策にしたがい精力的に取り組んでいただきたい。</p> <p>○満足している。</p> <p>○賛同いたします。より一層徹底してほしい。</p> <p>○実社会に於いて、特に「課題解決」の能力は大切である。多種多様な問題にぶつかった時、この培った経験が生きるもの。ぜひ、教員という立場から離れ、一人の社会人としての経験を生徒に話して欲しいものだ。</p> <p>○貴校の「課題研究」の内容はとてレベルが高いと感じているが、<推進>の方がのべられているように数値であらわせないので評価が難しい。</p> <p>○結構です。</p> <p>○評価します。多様な体験の機会を今後ともお願いします。</p>	
	生徒の自主性	16	生徒会活動やホームルーム活動では主体的に活動している。	3.3	B	3.5	B	3.8	B	B	<p><生指>概ね良好</p> <p><生指>生徒会とのミーティング等重ね、生徒会役員の意見をきく機会を増やす。</p>	<p>○適切に取り組んでいることがわかる。改善策にしたがい、生徒が積極的に活動するように教職員の適切な指導をお願いしたい。</p> <p>○生徒の評価が低いのが気になる。生徒の主体性を育成してほしい。</p> <p>○賛同いたします。より一層徹底して行ってほしい。</p> <p>○ぜひ推進して下さい。</p> <p>○具体的な数値として生徒会役員の意見をきく機会を、何回から何回に増やすのか決めておかないと曖昧になってしまう。</p> <p>○結構です。</p> <p>○評価します。</p>
3.5								B				
生活習慣	17	文化祭や体育大会等の行事に積極的に取り組んでいる。	3.9	B	4.1	B	/	B	<p><生指>十分な準備時間がとれない中、生徒は積極的に活動できている。</p> <p><生指>準備期間の延長には限界があるので、取り組みの質向上に努める。</p>	<p>○この項目は生徒の評価で高かったものの一つである。改善策にしたがい、より充実した取り組みになっていただきたいと考えている。</p> <p>○満足している。</p> <p>○賛同いたします。</p> <p>○大人になって一番思い出になる一つは、「文化祭」や「体育祭」である。生徒、保護者の評価が共に高いのは、うれしい限りである。</p> <p>○生徒・保護者共に評価が高いですね。保護者の来校も多いので、限られた時間だと思いますが、がんばってほしいです。</p> <p>○取り組みの質向上及び各生徒の達成感、連帯感につながれば生徒評価もあがると思われる。</p> <p>○結構です。生徒の意気込みが感じられます。</p> <p>○評価します。</p>		
											3.9	B
生活習慣	18	集会などを通して、学校や学年の生徒指導方針がよく説明されている。	3.5	B	3.7	B	3.9	B	B	<p><生指>万全とはいえないが、頭髪指導など、指導部全体で協議して実施。</p> <p><生指>拡大指導部会を開催し、指導の一体感を高めていく。</p>	<p>○生徒の評価はおおむね高いと考えている。生活指導について万全といえるものはないと思うが、教員の皆さんは継続して粘り強く取り組んでいただきたい。</p> <p>○満足している。</p> <p>○賛同いたします。</p> <p>○外から「今高生」を見る地域の人間として、礼儀正しい今高生を見てみると、清々しい気分になれる。ぜひこのまま、一体感を高めて下さい。</p> <p>○拡大指導部会で一体感を高めていくが、それをどのように生徒に指導していくかというところが改善策にできていないので、その部分が大切なのではないかと考える。</p> <p>○結構です。</p> <p>○評価します。</p>	
												3.5

観点	No.	質問項目	生徒評価 697名		保護者評価 269名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
生活習慣	19	挨拶・時間厳守・携帯電話の使い方などの基本的な生活習慣が身に付いている。	3.9	B	3.7	B	3.8	B	B	<生指>遅刻者が増加傾向。	<生指>遅刻指導内容などを検討する。	<p>○教員の評価点より生徒の評価点が高いのは全項目の中でこの項目だけである。基本的な生活習慣がよくついていることがうかがえる。今後も改善策にしたがい取り組んでいただきたい。</p> <p>○遅刻は社会に出てから信用・責任の問題にもなる。指導の強化を！</p> <p>○賛同いたします。より一層徹底して行ってほしい。</p> <p>○私が知る限り挨拶などは良く出来ていて、いつも清々しい気分になれる。ただ社会人になった時、「遅刻」というのはマイナスに働くので、しっかり指導してやって下さい。</p> <p>○生徒の方から挨拶をしてくれることが多いので、うれしく思います。</p> <p>○遅刻指導内容の検討も必要であるが、遅刻者が増加している原因追及が先決で、原因を解決すると指導内容につながると考える。</p> <p>○結構です。指導ご苦労様です。</p> <p>○評価します。</p>
	20	保健室・教育相談室など、悩み事を相談できる体制が整っている。または、親身になって相談に乗ってくれる先生がいる。	3.6	B	3.8	B	4.1	B	B	<保健>全生徒・保護者・全職員に向けて何度も案内し、またひとりひとりに年次団・顧問などから声かけを行っている。また、保健室からも気になる生徒に声かけをし、教育相談につなげている。	<保健>さらに保護者との連絡を密にとる。教職員ともより一層きめ細かく連携を図る。来年度もカウンセリングマインド研修会を実施し、充実を図る。	<p>○多様な生徒がいる現代は保健室や教育相談室が非常に重要な場所となっている。すべての生徒が、相談ができる先生が校内にひとりはいるような環境にしていきたい。そして改善策にしたがい、研修会等で教員の力量を高めていただきたい。</p> <p>○進めてほしい。</p> <p>○賛同いたします。</p> <p>○「生徒」と「教員」の、0.5ポイント差が気になる。保健室に来る生徒はまだ解りやすいが、実は保健室にも行けず、皆んなの前では明るい顔を作りながら心で助けを求めている子もいる。実は0.5ポイントがその実態ではなければよいが。</p> <p>○連携を取ることが大切だと思います。少しの声かけでも大事なことなので、連絡を密にとってやっていただきたいです。</p> <p>○生徒評価がB3.6はとても残念。保健室だけで解決するのはむずかしく、担任の役割はとても大きいと思う。専門職とするカウンセラー導入も、経費の問題があるが必要となってくるのではないかと考える。</p> <p>○人権教育すべてAと評価すべきだと思います。</p> <p>○評価します。</p> <p>○先生方が思われているより生徒のポイントが低い。生徒目線での改善策が必要なのではないだろうか。</p>
	21	いじめのない学校づくりが進められている。	3.8	B	3.8	B	4.1	B	B	<生指>いじめアンケートや個人面談などを通して、早期発見を心掛けている。いじめの案件を確認できた場合は、いじめ対策委員会で協議の上、組織的に指導、対応している。	<生指>本校の「いじめ防止基本方針」の見直しを検討しつつ、全職員への周知徹底を図る。 <保健>いじめ対策委員会でいじめ早期発見のために保健室での生徒の情報提供を行う。	<p>○生徒の評価点が比較的高い項目である。改善策にしたがい、気を緩めることなく取り組んでいただきたい。</p> <p>○継続的に進めてほしい。</p> <p>○賛同いたします。より一層徹底して行ってほしい。</p> <p>○人間が、本当は満月である。月は、本当はまん丸なのに三日月や半月に見える。人間の見方、評価の仕方も同じ様に感じる。何かを加えれば、何かを出来るようになれば、よりよくなる？果たしてそうなのか？最初から完全・完璧ととらえてあげれば？</p> <p>○いじめがあることにおどろきますが、早期に発見して対応していただきたいです。</p> <p>○「基本方針」の書面上での見直し検討だけでなく、保健室での役割はとても大きいと考える。生徒評価でBと感じているということは、やはりどこかにいじめは存在していると考えの方が正しいのではないのでしょうか。</p> <p>○人権教育すべてAと評価すべきだと思います。</p> <p>○評価します。</p>

観点	No.	質問項目	生徒評価 697名		保護者評価 269名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
	22	色々な授業や行事を通じて、命と人権を大切にす る教育が行われている。	4.0	B	3.8	B	4.1	B	B	<p>＜人権＞年間テーマに関して、学校行事だけでなく、通信の発行や図書館との連携などを通して、多面的に掘り下げていきたい。また人権講演会や映画会を保護者の方々にも参加いただけるよう、PTA等との連携を考えたい。</p>	<p>○生徒の評価点が最も高い項目である。改善策にしたがい、現状を維持・向上していただきたい。</p> <p>○満足している。</p> <p>○賛同いたします。特にPTAとの連携を一層強くしてほしい。</p> <p>○私が中学の頃、理科の授業で「第三分野」というものがあつた。時々先生が、今までの体験や経験談・失敗談を笑いを交えて教えてくれたものだ。それが、今でも役に立っている。ぜひ先生方にも、教師としてではなく、ひとりの先輩として話してもらえる「豊かな時間」をお願いしたい。</p> <p>○PTAと連携して、人権講演会や映画会を計画することはとてもいいと思います。地域の方にも参加していただけたらいいかですか？</p> <p>○PTAなど家庭をまきこんでの教育はとても大切であり、自宅でも継続して同じ話題を行うことで理解の定着につながると考える。</p> <p>○人権教育すべてAと評価すべきだと思います。</p> <p>○評価します。人を思いやる心の育成を今後ともお願いします。</p> <p>○先生方、生徒、ともに人権に対する考えや意識があるように見受けられる。改善後の成果ではないだろうか。</p>	